

オキドキニュース 九月号



二十四節季

白露

九月七日

秋の気配が深まり、露の量も多くなる。

秋分

九月二十三日

春分から半年目、昼と夜の時間が同じ。

オキドキ夏祭り

八月九日（日曜日）入所ご利用者を対象に「オキドキ夏祭り」を開催しました。

今年は、射的・魚つり・花火鑑賞のブースを中心に、夏ならではの遊びや食べ物を楽しんでいただきました。

まずは「射的ブース」では、的を撃ち抜くたびに歓声が上がリ、会場が一気に盛り上がりました。続いて「魚つりブース」では、職員と協力しながら難しい魚に挑む姿が多く見られ、釣り上げた表情が印象的でした。

「花火鑑賞ブース」では、ご家族と一緒にかき氷を味わいながら映像の花火をゆったりと楽しんでいただきました。

飲食ではポテトフライが大変好評で、ノンアルコールビールと一緒に召し上がる方も多く、笑顔が絶えないひとときとなりました。

また、今回初めて提供したノンアルコール日本酒も「飲みやすい」とご好評をいただきました。今年も夏の楽しさを感じていただけた温かい行事となり、来年も皆さまに喜んでいただける夏祭りを職員一同で準備してまいります。



介護保険証更新手続きはお早めに

ご利用者のお住まいの区市町村から、有効期限二ヶ月前に介護保険証の更新手続きの書類が郵送されます。同封されている「介護保険（変更・更新）認定申請書」に必要事項を記入の上、速やかに区市町村にご提出下さい。更新手続きが遅れて、認定有効期限が過ぎてしまいますと、要介護度が決まらないために、「保険請求」「利用料請求」「今後どのように生活されたいのか」などの支援が出来かねます。尚、介護認定の結果「要支援」と認定された場合は、介護保険上、入所の継続が出来ず退所となりますので、「介護保険更新手続」は、必ず期限内に願います。

《総務課より》

利用料のお支払いは毎月二十日までになつておりますのでご協力ください。

尚、窓口でのお支払いは「年中無休」・「午前九時～午後四時」となっております。宜しくお願い致します。

防災について

九月一日は「防災の日」。地震・豪雨・土砂災害など、突然の災害に備えるため、日頃から「すぐ持ち出せる備え」を整えておくことが大切です。非常持出し袋は、「避難開始から二十四時間を生き抜くための最低限の装備」。重すぎず、必要な物だけを優先順位で整理することが重要です。

非常持出し袋の優先順位（一次持出品）

①生命を守る物

・飲料水（五〇〇ml×数本）・携帯トイレ
・救急セット・常備薬・持病薬・ホイッスル

②情報・連絡手段

・スマートフォン・モバイルバッテリー
・充電ケーブル・携帯ラジオ

③明かり・安全確保

・懐中電灯・ヘッドライト
・予備電池
・軍手（滑り止め付き）

④衛生・身の回り

・マスク・ウェットティッシュ
・タオル・簡易スリッパ

⑤最低限の衣類

・下着・靴下・レインコート・薄手ブランケット



避難警告が出た時にまず持つていくもの

「避難指示・警戒レベル4」が発令されたら、迷わず避難を開始します。その際に必ず持つべき物を「最優先順」で整理します。

①手に持つ物（最優先）

・スマートフォン・モバイルバッテリー・懐中電灯
・緊急連絡先の紙リスト・飲料水（一本）・常備薬
↓これだけで、まずは安全な場所へ向かう。

②背負う物（一次持出袋）

・携帯トイレ・救急セット・衛生用品
・簡易食（ゼリー・飲料・栄養補助食品）
・予備電池・タオル・レインコート
・紙皿・ラップ・ビニール袋

③余裕があれば追加

・下着・靴下・薄手ブランケット
・紙皿・ラップ・ビニール袋

防災の日は“備えを思い出す日”

非常持出し袋は、「使うかもしれない」ではなく「必ず役に立つ」備えです。

九月一日を機に、もう一度見直しましょう。また、非常持出し袋は季節によって必要な物が変わるため、春・夏・秋・冬の節目ごとに点検し、内容を入れ替えることが大切です。四季に合わせた見直しがいざという時の確実な備えにつながります。

警戒レベル4

避難指示

▲危険な場所から全員避難を

9月24日(木) 昼食にご提供！



なすうどん

写真はあくまでイメージです。ご提供するものとは異なりますのでご了承下さい

生産性向上推進体制加算Ⅱに

関するご案内（同封）

当施設では、令和八年十月から「生産性向上推進体制加算Ⅱ」の算定を開始いたしました。これに伴い、加算の単位数や自己負担額などをまとめた【生産性向上推進体制加算Ⅱ算定開始のお知らせ】を今回の請求書に同封しております。加算に関する変更点を整理した内容となっておりますので、必要事項としてご確認くださいませますようお願いいたします。